



Innovation for the Rotary club ロータリーに新風を 2013年8月のロータリーレポートは1ドル=100円

パストガバナーからの手紙

148回

炭谷 亮一

名著探訪その5 「経済学」 ポール・サムエルソン著

1960年代 1970年代に文系であろうと理系であろうと、マルクスとサムエルソンの名前を知らなかったら、モグリ

サムエルソンの業績の1番は物理学を経済学に導入(輸入)したことである。つまり、19世紀末から20世紀にかけて解析力学が発達してきた。解析力学とは、物理学の問題をより一般的に解く方法である。

サムエルソンは解析力学の方法を導入して、価格形成の理論を構築し、歴史的業績をあげた。サムエルソンの業績によって経済学は飛躍的進歩を遂げた。

Table with 2 columns: Date and Event Name. Includes dates like 8/29, 9/5, 9/12, 9/19, 9/26, 10/3, 10/10 and events like '丸田三智雄 (office MARUTA 所長)', '二木秀樹(職業奉仕)', etc.

2013~14 理事・役員 委員会 (役員) 会長:野城勲 エルト:宮永満祐美 副会長:若狭豊 副会長:魏賢任 幹事:上杉輝子 副幹事:井口千夏 会計:東海林也令子 SAA:武藤清秀 直前会長 北山吉明 (理事) クラブ管理運営委員長:西村邦雄 副:二木秀樹 親睦:〇二木秀樹 金沂秀 村田祐一 杵屋喜三以満 井口千夏 宍戸紀文 プログラム:〇魏賢任 木場紀子 谷伊津子 武藤清秀 SAA:〇武藤清秀 大路孝之 川きみよ ニコニコ:〇江守巧 東海林也令子 土田初子 友好・クラブ細則:〇水野陽子 宮永満祐美 岩倉舟伊智 直前委員長: 〇村田祐一 奉仕プロジェクト委員長:木場紀子 副:水野陽子 職業:〇永原源八郎 竹田敬一郎 木村幸生 社会:〇谷伊津子 稲山訓央 辰己クミ 大沼俊昭 国際:〇川きみよ 江守道子 井口千夏 東海林也令子 喫煙問題:村田祐一 会員組織委員長:金沂秀 副:辰己クミ 会員増強修練:〇藤間勘菊 石丸幹夫 炭谷亮一 金沂秀 魏賢任 ロータリー財団委員長:藤間勘菊 副:永原源八郎 ロータリー財団・米山寄付: 〇木場紀子 藤間勘菊 川きみよ 大路孝之 年次寄付:野城勲 広報委員会委員長:村田祐一 副:江守道子 広報:〇杵屋喜三以満 相良光貞 宍戸紀文 ロータリー情報:〇若狭豊 竹田敬一郎 山崎正美 会報ホームページ:〇石丸幹夫 宍戸紀文 稲山訓央 常任理事:石丸幹夫 吉田昭生 ★太字:理事役員 理事会オブザーバー・アドバイザー: パストガバナー炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智 長期姉妹クラブ担当 南光州:金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央:炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間 京都北東:炭谷 杵屋 水野 高崎:石丸 村田 金沂秀 藤間 例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00 事務局 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241(事務局)村木早苗 E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/ 事務局執務時間 月火水金 9:00~15:00 休憩時間 12:00~13:00 木 15:00~20:00 休日(土日祝日) 幹事 上杉輝子

・ストーリー（おとぎ話）と嘲笑されることもたびたびあったが、しかしサムエルソン以後は、押しも押されもせぬ、確固とした科学として認められる様になった。この業績によりサムエルソンは 1970 年にノーベル経済学賞を受賞した。そしてアメリカを代表するケインズ経済学者として、揺るぎない地位を確立した。その後 1965 年当時のインフレ率が 2%程度だったものが、1975 年にはインフレ率が 9.1%、そして経済成長率がマイナス 0.4%しかも失業率が 8.5%に達し、いわゆる「スタグフレーション」、景気後退とインフレーションが一緒にやってくる現象だったが、アメリカ版ケインズ経済学者達はこの現象をうまく説明出来ず、その上、反ケインズの旗手、シカゴ学派の中心人物ミルトン・フリードマン（1976 年ノーベル経済学賞受賞）はケインズ政策を批判し、アメリカのケインズ主義を崩壊状態に追い込んだ。そして、1970 年代にはサムエルソンに代わってアメリカ経済学の中核的存在となり、新自由主義と呼ばれる様になる政策提言を多く行った。フリードマンの具体的政策提案は実行に移されたが多くの結果は余りパツとしなかった。フリードマンの思想が成功を取めた様に思えた分野がある。博打場と化した金融市場である。そして、フリードマンは自身の理論が原因のサブプライム問題もリーマンショックも知らないで、称賛の中で亡くなった。2008 年ノーベル賞受賞のクルークマンはフリードマンのマネタリズムを批判し、「ケインズ主義は基本的に正しい」と主張、ケインズ主義復活の「のろし」を上げた。

新版 ポール・サムエルソン 経済学（全 2 冊）

1986 年 3 月 10 日 第 5 刷発行

上下巻とも定価 3600 円 絶版

訳者 都留 重人

発行所 (株)岩波書店



例会便り

第 712 回例会

ホテル日航 5F

9/5 (木) 19:00

出席率 18/37 48.65%

7 月修正出席率 72.58%

点 鐘

ロータリーソング

『手に手つないで』

四つのテスト

会長 挨拶：2020 年の第 32 回オリ

ンピックは 56 年ぶりに東京に決定い

たしました。相乗効果は 3 兆円と言わ

れていますが、これにはインフラ等の

分が入っていないので、少なくとも 20~30 兆円との見方が



大半で、一方では 100 兆を超えるという見方もあるようです。その関係で早くも株価の方もオリンピック関連株が上昇しておりますし、特に建設株が大きく値を上げている所です。

しかし東日本大震災から 2 年半経ちましたが、復興、復旧には何ら進んでいないのが現状であり、未だに汚染水が大量に漏れ続けております。安倍総理が「コントロールされている」と全世界に明言いたしました。どうでしょうか。東北の被災地では「住宅再建」が今ようやく始まった段階で避難生活を続けている被災者も未だに 30 万人近い方がいる状態です。又、ストレスなどで体調を崩されている方も大変増えておりますので、東京オリンピックを機に復興、復旧、汚染問題に一日でも早く取り組んでいただきたいものです。



ゲスト紹介：（卓話者）ドラゴンルート推進協議会 会長 和倉温泉多田屋社長 多田空仁彦様、楊 立山さん（米山奨学生）近況報告・奨学金支給、（国際青少年交換受入学生）Brianna CARDINA さん お小遣い支給

楊 立山 さん こんばんは、いま私の個展をしています。個展には良いところも善くない所もありますが、もう少し人が来てくれるとよいとおもいます。興味ある人はぜひきてください。兼六園駐車場のそばの山越ビルです。（9/15 まで）

Brianna CARDINA さん ありがとうございます。よろしくお願ひします。



ビジターのご紹介 金沢香林坊 RC 村野 元孝様

会長 いただきます 《 食 事 》

幹事報告・委員会報告



金沂秀会員組織委員長：

増強に皆様色々有り難うございます。このところ少し良い雰囲気ですが、どうでしょうか、是非、良い人をご推薦下さい。そして一緒に奉仕、親睦をする人をもっと御紹介下さい。

余談ですが本日、石原裕次郎さんの夫人が来られお会いしてきました。80 才ですがお元気で、パワーをいただきました。それですと遅刻しました。

皆出席者顕彰



15 カ年 谷伊津子会員



7 カ年 藤間勘菊会員



ニコニコBOX

¥4,000- 本年度 ¥176,000- 残高 ¥4,943,914

野城会長：多田空仁彦様、本日の卓話楽しみにしております。楊さんようこそ！ブリアナさん少し日本に慣れましたか？ 魏会員：皆さん、こんばんわ。多田会長、卓話を楽しみにしております。宜しくお願いします。 北山会員：多田空仁彦様、「昇龍道」は素敵なアイデアです。是非広めて下さい。期待しています。 吉田会員：稲山さんのCD買いました。

講話の時間

「 昇龍道について 」

紹介 魏賢任会員

ドラゴンルート推進協議会 会長 和倉温泉 多田屋 社長 多田 空仁彦 様



プロフィール

東京都出身
1975年立教大学社会学部観光学科卒業
(有)白崎シーサイドホテル入社、結婚
1981年 専務取締役就任
1991年 代表取締役就任
1994年 (有)白崎シーサイドホテル
の名称を多田屋とする
2010年 ドラゴンルート推進協議会
設立 代表就任

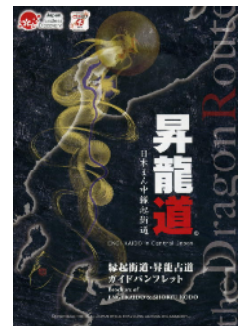


2013年能登半島広域観光協会常任理事就任 その他 和倉温泉協同組合理事 和倉温泉観光協会理事
和倉温泉合資会社代表社長 (有)福福専務取締役 石川県交通安全協会監事

講話：今晚は 東京生まれの私が結婚をして石川県にまいりました。ここは東京より住みやすいですね。もう 38 年たちます。パンフレットでご覧の様に名古屋から能登半島は昇り龍の姿です。東海自動車道路でむすばれます。これを利用しての観光客を呼びたいですね。



現在日本では京都、奈良そして東京とバラバラで点と点の観光ですが、ドイツのロマンチック街道の様なルートの発想がありません。外国の人が振り向いてくれると言う考えで、魏賢任さんと私の合作で H21 に昇龍道を考えて名前をつけました。H22.2 食事中でしたが、中国の総領事に申しあげました所、中国人は龍がすきだし、面白い発想だといわれました。H22.8 にこの協議会をたちあげました。当時のメンバーは中小企業ばかりでトヨタの方にもお願いしました。セントレーから東海自動車道路を北に進む観光ルートの開発です。ドラゴンの名称については中日ドラゴンズの方にもお願いして共に活動しましょうといわれました。東北大震災で地方連携事業としての立ち上げは遅れましたが、H23.10 に許可がでて 若い中部運輸局長でしたが、この計画は 岐阜新聞にも発表されました。H24.4.23 セントレアで中部運輸局長の音頭でいろんな団体をよびました。しかし尖閣の問題で現在中国の方は少ないですが、このプロジェクトには 450 の企業が参加しました。ただ困った事はこの昇龍道の名称についての考えが 中部運輸局では少し異なり、可成り広域です。この道の考えが観光ルートというより地方、即ち北海道の様な地方というの発想です。



2 年後新幹線が金沢まで開通しますが、自動車道路のみならず、鉄道も大切で高山線を廻る事が重要です。北陸と東海道のサーキュレーションです。注目は高山線のラッピング列車を作ること、即ちドラゴン列車です。外国人や修学旅行にも良いと思います。ちょうど同級生が高山線の副社長をされていて、話しかけてみました。富裕層を対象にする事も必要で 小松空港 海浜道路 農業世界遺産のルートも道路の料金所や オートバイ、レンタカー、レンタバイク等が走りやすい能登の PR も必要です。コースも作って第 1 回ツアーも 10 月にはひらきます。人の交流も考えています。交流がなければピーターは出来ません。今後皆様にも良いアイデアがあればお願いいたします。スタートは子供っぽいアイデアでしたが、今後は実績の数字作りです。

点 鐘

《米山今月のピックアップ記事》

ガバナーエレクト研修セミナーで米山をPR

次年度ガバナーを対象とするガバナーエレクト研修セミナー (GETS) が 9 月 3-4 日、都内で開催され、3 日の本会議において板橋敏雄理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況説明を行いました。

また、同日の「配偶者プログラム」では、米山学友を代表してよねやま親善大使の楊小平さん (中国 / 2011-12 / 東広島 21RC) が 20 分間のスピーチを行いました。

楊さんは時折ユーモアを交えながら、現在も続けている広島平和記念資料館のピースボランティアガイドや、自身で企画した中国への平和スタディツアーなどの活動を紹介。米山奨学金のおかげで学位を取得できただけでなく、このような活動につながる「奉仕の精神」をロータリアンから学ぶことができたと、ロータリーへの深い

感謝を述べました。「教育の大切さを日本の社会から教わりました。将来は大学の教員となって、そこから新しい先生を育てたい」と、スピーチを結んだ楊さんに、会場から温かい拍手が贈られ、セッション終了後は、楊さんを囲む談笑の輪ができました。

台湾学友会による日本人対象奨学金 第5期生が決定

台湾米山学友会（正式名称：(社) 中華民國扶輪米山会）が恩返しの気持ちから始めた「日本人若手研究者奨学金」が5年目を迎えました。当会ホームページを通じて行った第5期生の募集には9人の応募があり、台湾米山学友会理事会による厳正な選考の結果、このたび以下の合格者2人が決定しました。合格したお二人には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約84,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。と



市川のぞみさん
国立台湾藝術大学大学院博士課程2年に在学中。専門は書画芸術。将来は大学で教鞭を取り、日台両国の芸術や史学を学ぶ者の懸け橋になりたいと希望している。今年9月から国立台湾藝術大学大学院修士課程に入学。専門は音楽（ピアノ）。将来は音楽教育と演奏活動を通じて、台湾と日本の文化交流に貢献することが夢。



井本綾司さん

米山奨学生の楊立山さんの個展 URUSHI & BODY

9/4～15 小將町の山越サンアートビル2Fにておこなわれました。数点でしたが、人の体をいろんな形で表現しているようです。どの部分ともいえないが、何か迫り来るものが感じられました。どっしりしていますが、表面はよく見ると繊細な漆で仕上げられていて、中はとても軽いのです。室内用のアートです。来場のロータリアンの皆様 有り難うございました。



会員便り



SPレコードで洋楽を聴く学生時代

昭和26 金沢大学に入学した頃から、一気に外国の音楽演奏を聞く機会が増えた。当時は写真部、弓道部に所属していたが、登山も大好きであった。金沢と云う事もあって、能楽部の練習にも参加した事もあったが、いつも発表会の写真撮影ばかりであった。その頃、どっつと入ってきた洋楽を聞くのは大変楽しみであった。世界一流のバイオリニストやピアニストも来日する様になり、なけなしの小遣いをたたくて、夜行列車で東京まで聞きにいった。いまでは金沢にも世界の実力音楽家が沢山来るようになり、それもあまりにも沢山来て、レベルも上がり、もっぱらこれは家内の楽しみになっている。私は現在 毎日、ロータリークラブの会報づくりと自分のエッセイの翻訳に忙しいし、バドミントンもしている。しかし、年をとって気力も落ちているが健康でおられることを感謝している。石丸幹夫（会員便りを順番にお願いします。）

ラオスの便り

ラオスの加藤様より炭谷先生宛に下記メールと写真が届いています。



①



②



③



④



⑤



⑥

①日本のさつまいも。暑すぎた為か小ぶりでうまくいきませんでした。12月掘りに期待をかけています。
②種採りした日本のオクラ。発芽試験も結果良好でした。
③左はタイのナス、右は日本のナス。虫の害もありますが収穫できています。

④左からさつまいも、トウモロコシ、オクラ、小豆の畑です。

⑤中村さんがそば、さつまいも、枝豆等育てている畑。

⑥牛除けの柵です。今週中に鉄刺線を張ります。

加藤優志